

中山地区 公民館だより

NO 629
令和7年6月6日
中山地区公民館
TEL 676 - 2553

☆わんぱく広場「開級式」開催☆



5月18日（日）に、令和7年度わんぱく広場「開級式」が行われました。最初に、プランターへ花の苗を植えてもらいました。その後車で田んぼに移動し、上町の稲葉さんから指導していただき、もち米の苗を植える体験をしてもらいました。田植え体験は5人の小学生、幼児とお父さんが裸足で田んぼに入り、稲を植えてくれました。秋には、収穫感謝祭で臼と杵を使って餅つきをする予定です。花苗を植えたプランターは、地区内のごみ集積所等に地域部の皆さんから設置していただきました。



☆環境を考える日「道普請」☆

4月29日（火）に「環境を考える日」で、道普請が中山地区内で行われ、各町内ごとに農道の整備（砂利敷きや側溝の泥上げなど）や除草作業等が行われました。参加していただいた皆さん、雨の中での作業お疲れさまでした。

☆令和7年度「クアの道」ウォーキング開始☆

5月8日（木）から令和7年度の「クアの道」ウォーキングが始まりました。初日から多くの方に参加していただいています。今年も6日に整備をしていただいて歩きやすいウォーキングコースになっています。季節によっていろいろな花が咲いていたり、実がなったりという風景を楽しみながら歩きます。皆さん、ぜひ参加して歩いてみてください。



☆「クアの道」の整備が行われました☆



5月6日（火）に「クアの道」の整備が行われました。杭の打ち直しやロープの張り替え、クアの道の看板の取り付けやベンチの設置などの作業をしていただきました。今年は、雪が多く杉の木や矢竹が折れたりしていたため、整備が大変だったようです。整備に参加していただいた皆さんありがとうございました。

お知らせ

◎山形ベンチャーズコンサートが行われます。

日時：7/6（日）午前 9:45～11:45（受付開始 9:15～）

会場：三友エンジニア体育文化センターエコーホール

定員：360人 参加料：無料

申込：公民館にてチケット配布（チケットがなくなり次第終了）

◎指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）

公民館をクーリングシェルターとして開放しています。

熱中症に注意して暑いときはご利用ください 10/22（水）まで

－6月の行事予定－

6月	6日（金）	公民館職員合同研修会（午後職員不在）	東地区公民館
		地区役員会	中山地区公民館
	8日（日）	でんがく作り教室	中山地区公民館
	13日（金）	ふれあい教室「1日研修」（職員不在）	
	15日（日）	女性講座「フラワーアレンジメント教室」	中山地区公民館
	19日（木）	出張ウォーキング（職員不在）	
	21日（土）	ホテル観賞会	中山橋付近

※状況により行事予定が中止又は延期になる場合があります。

「ピンポンを楽しむ会」	毎週火曜日	午前9時30分から
「健幸体操」	毎週火曜日	午後1時30分から
「いきいき・かみかみ百歳体操」	毎週水曜日	午前9時30分から
「クアの道」ウォーキング	毎週木曜日	午前9時00分から

－7月の行事予定－（変更になる場合があります）

7月	4日（金）	女性講座「笹巻・ゆべし作り教室」	中山地区公民館
		地区役員会	中山地区公民館
	6日（日）	河川清掃	中山地区内
	25日（金）	ふれあい教室「1日研修」（職員不在）	
	28日（月）	ふれあい教室「奉仕活動」	中山地区公民館



健康メモ

6月号



中山地区の皆さん、いかがお過ごしですか？

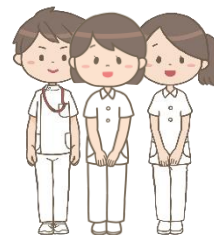
天候、気温の定まらない日が続きますが、睡眠・食事・運動などの生活習慣を整え、体調管理をして、お元気にお過ごしください。



6月26日(木)「クアの道」に参加します！



ことしも、山形大学医学部看護学科の学生3名と一緒にクアの道に参加させていただく事となりました。季節の景色を楽しみながら、皆さんとウォーキングすることを楽しみにしております！
クアの道終了後、**健康教育**も予定しております！（15分位）
都合のつく方はぜひご参加ください。

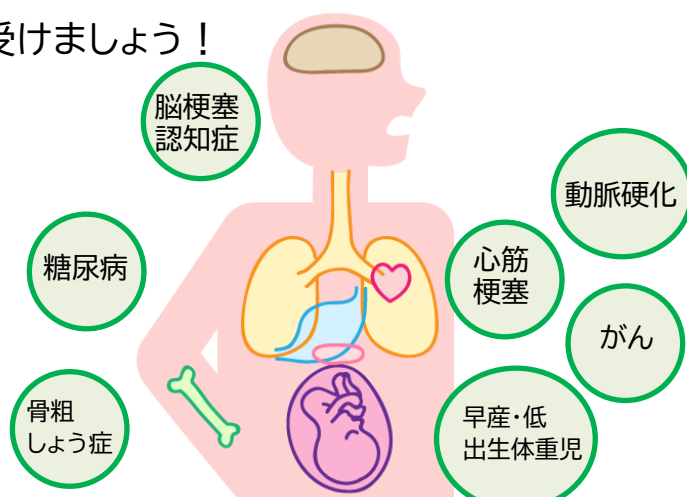


6月4日～10日は「**歯と口の健康週間**」今年のテーマは「**歯みがきで 丈夫な体の 基礎づくり**」



みなさん、歯科検診は受けていますか？歯を失う原因第1位の歯周病は30代以降、加齢とともに罹患者が増えるため注意が必要です。

上山市は「40歳代男性」「50歳代女性」の歯科検診受診率が低い現状です。家庭や仕事等で忙しく、ご自身の健康に時間をかけることが難しい年代かもしれませんが、お口の健康は全身に影響しますので、毎日の歯磨きの他に、定期的に歯科検診を受けましょう！



※お口のことで不安なことがありましたら、かかりつけの歯科医に相談しましょう。

6月～新規参加者さんとかみのやま健康ポイントに仲間入り！
皆さん一緒に、楽しく健康を手に入れましょう♪



上山市健康推進課 保健師 今野

中山の民俗

☆五一八号☆

坊沢二の橋

中山地区内に架せられている「橋」については、紙面の「中山の民俗 69」71・420・421号で記載しているが、私達が呼称している「坊沢橋(ばし)」は、現在で云う「坊沢二の橋」で、すでに記しているで紹介するまでには至らないが、昭和六十年三月初旬、残雪時に撮った写真が見つかったので述べる。ところで、坊沢橋は何時頃に架せられたかは分らないが、そう古くは無いと思う。例えば、

高岡山の麓、前川流域のこの一帯で、慶長五(一六〇〇)年九月十六日、上杉家老、直江山城守兼統は、中山城主、横田旨俊を後陣に、本村造酒丞・清水三河守を先陣に足軽一〇〇人を率いて、山形を攻めるために上山表へ出陣を命じた。だが、敵地、最上領での戦いで不利となり、檜下口から小穴を経て坊沢への近道を引き揚げて来た時、大勢の最上勢が広河原に陣を取り襲ってきた。中丸太郎左衛門・平塚清七郎・万年与左衛門・神成喜六ら数十人が迎え打ち激戦となり、最上勢の大將、草刈志摩守を鉄砲で撃ち倒し、討たれた最上勢は山形に引き返した。この広河原合戦で多くの戦死者が出たので、その霊を鎮めるため、最上、上杉の双方で境界に首塚を築いた。と「中山宿ふるさと史跡マップ」に記している。

この合戦時には、現在の前川は東に大きく河道が蛇行しており、河川敷は僅かであった。「広河原」と称される地名の如く、水の流れない広い岸辺に砂や小石が多く、あるいは湿地帯と云う意味である事から、



水木造の坊沢二の橋

低い段丘での合戦で「橋」は架せられてはいない。

さらに、享保二(一七一七)年に描かれた「掛石中山一村」絵図にも坊沢橋は見られない。しかし、坊沢から首塚を経て村山郡小穴に至る道路は中世頃から、軍道として存在しており、前川に架せられていたのは「明神橋」である。現在も明神橋は架せられているが、明治二九年の鉄道開通によって遮断され消滅。その時に架せられたのが「坊沢橋」であつたと思われる。写真の木造橋は、昭和三十年代頃に架せられたものであるが、御承知の方は是非に中山地区公民館に一報を賜れば幸甚である。

構造の橋桁は、太い数本の丸木を水面に埋め、太桁木を渡して丸木を横に並べて敷、その上に地覆木を渡して、低い勾欄を設けている。勾欄には十個の束木を配し堅固な木造橋に薄いアスファルト舗装である。

蓬萊波形山文庫主 加藤和徳

故加藤和徳氏よりご寄稿をいただきました中山の民俗は
今回の掲載で終了となります。

518回の寄稿に心より御礼申し上げます。

中山地区公民館